

Ampeg®

Heritage

SVT-CL

クイックスタート・ガイド

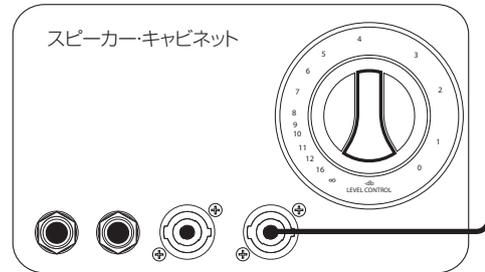
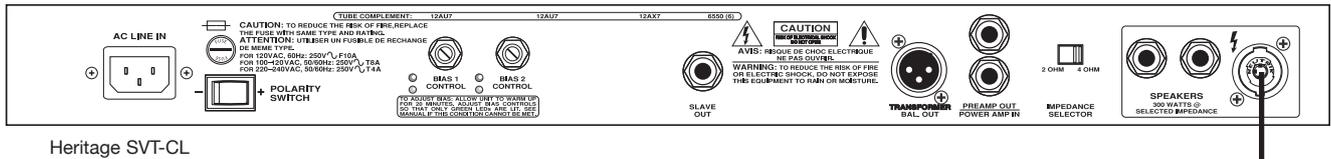


同梱品

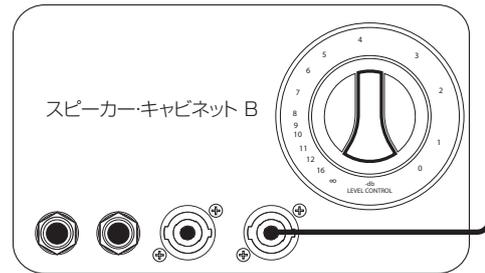
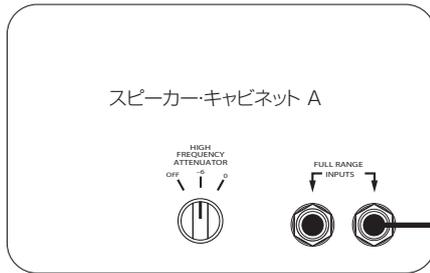
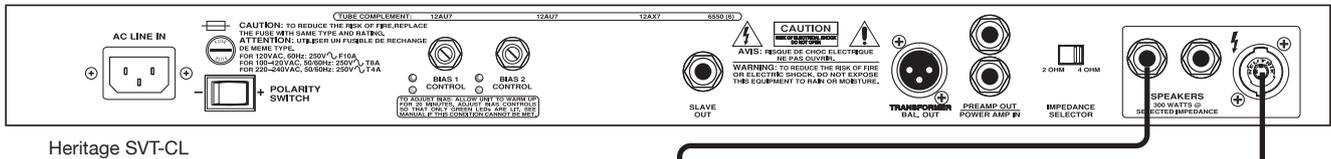
Heritage™ SVT®-CLアンプ, 電源ケーブル, クイックスタート・ガイド

接続例

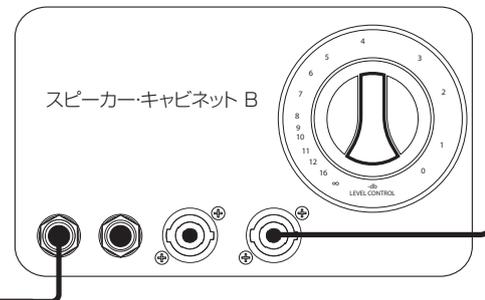
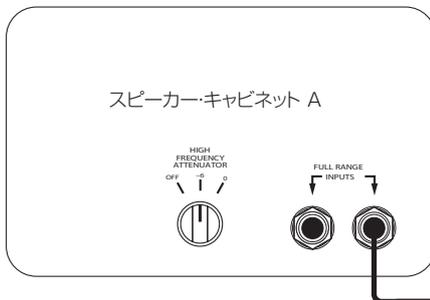
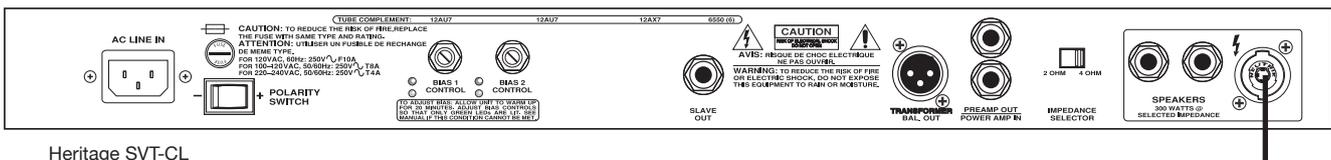
スタンダードなセットアップ



パラレル接続



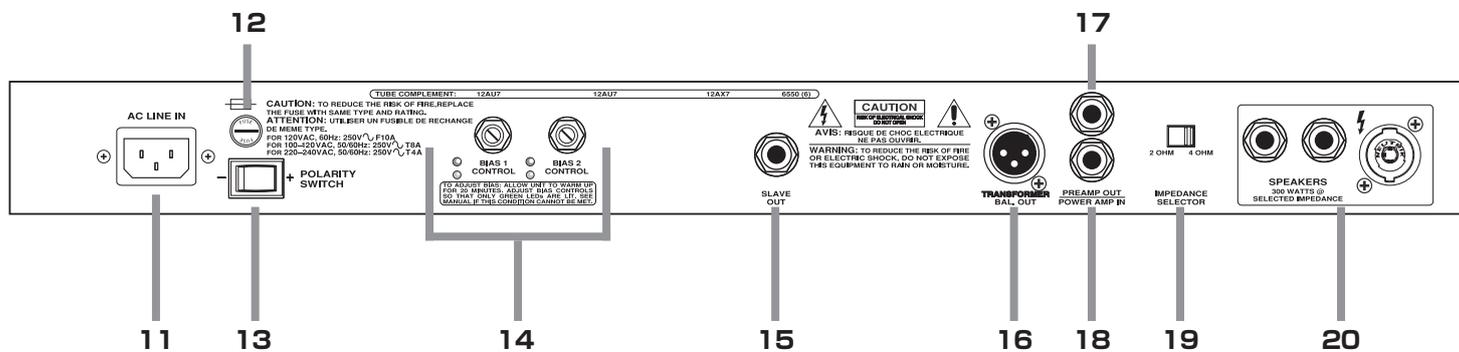
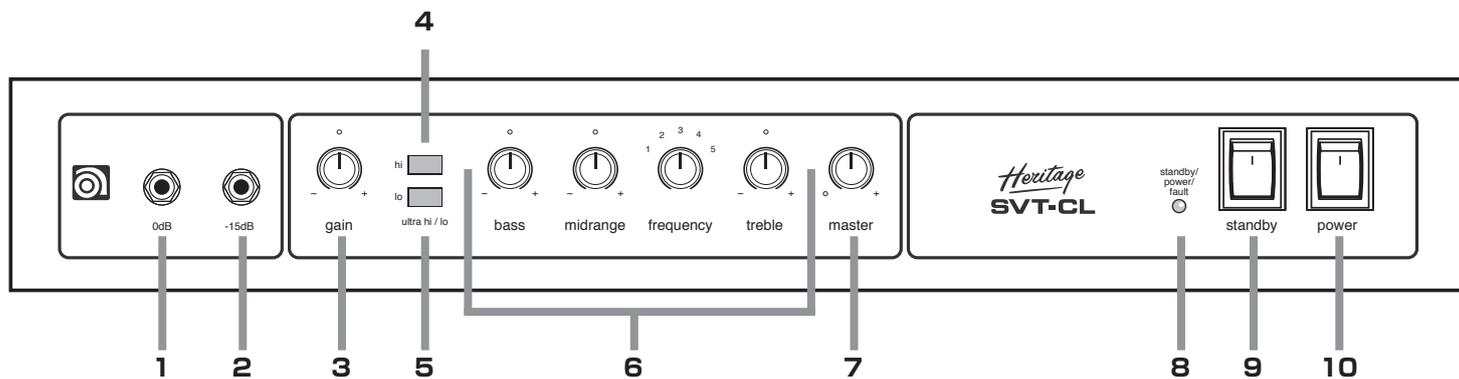
デジチェーン接続



注意: パラレル接続及びデジチェーン接続の場合は、同じインピーダンスのキャビネットを使用してください。

全てのセットアップにおいて、アンプのSpeakon®出力を使用してキャビネットのSpeakon入力へ接続することが推奨されていますが、アンプの6.3mm出力を使用してキャビネットの入力に接続することも可能です。

フロント&リアパネル



フロント&リアパネルの詳細

1. **0dB入力端子:** この入力端子にパッシブ・インストルメントを接続します。
2. **-15dB入力端子:** この入力端子にアクティブ・インストルメントを接続します。
3. **GAIN:** プリアンプに送る信号強度を調整します。
4. **ULTRA HI:** 高域出力を強調します。
5. **ULTRA LO:** 低域出力を強調します。
6. **BASS/MIDRANGE/FREQUENCY/TREBLE:** 特定の周波数域のレベルをブースト、またはカットしてサウンドを強調します。
7. **MASTER:** 全体の出力レベルを調節します。
8. **STANDBY/POWER/FAULT インジケーター:** 多機能LEDの赤色の点灯はStandbyモードを示し、緑色の点灯は電源がオンの状態を示し、アンプがエラーを検知すると赤色と緑色で交互に点滅します。
9. **STANDBY スイッチ:** Standbyモードのオン/オフを切り替えます。Standbyモードでは真空管を暖めたり、高電圧を加えずに熱を保つことができます。
10. **POWER スイッチ:** システム全体の電源のオン/オフを切り替えます。
11. **電源コネクター:** 同梱の電源ケーブルをこのIEC端子に接続します。
12. **ヒューズ:** 過負荷防止制御及びACライン保護。
13. **POLARITY SWITCH:** バズ音を除去します。
14. **BIAS CONTROL 1/2:** これら2つのコントロールとLEDを使用することにより、パワーアンプを的確にバイアスすることができます。
15. **SLAVE OUT:** この端子を使用して本機のプリアンプから別のアンプ(スレイブ)へ信号を供給します。
16. **BAL. OUT:** 外部に接続したミキサーまたは録音機器へ供給します。
17. **PREAMP OUT:** 外部パワーアンプと共に使用するためのプリアンプのダイレクト出力端子。
18. **POWER AMP IN:** 外部プリアンプと共に使用するために直接内蔵パワーアンプに接続します。
19. **IMPEDANCE SELECTOR:** このスイッチを使用して、アンプの出力インピーダンスをスピーカーに合わせます。
20. **SPEAKERS出力端子:** スピーカー・キャビネット接続用Speakon/6.3mm TS 出力端子。

はじめに

1. 同梱の「安全上のご注意」をよくお読みください。
2. 接続を行う前に、必ずPOWER及びSTANDBYスイッチが両方とも「下」向きの位置にあることを確認してください。
3. アンプのIECコネクターに電源ケーブルをしっかりと差し込み、ケーブルのもう一方の端をアース付き電源コンセントに差し込みます。アンプはIECコネクタ付近に記載されている適切な電圧を受け入れます。
4. 楽器は接続ケーブル(シールドタイプ)を使用して6.3mm端子に接続します。Speakonまたは6.3mm TS プラグ付き(非シールド)スピーカーケーブルをスピーカー・キャビネットに接続します。
5. MASTER及びGAINコントロール類は全てオフにした状態で、POWERスイッチの上部を押してオンにします。POWER LEDが点灯します。30秒間待ちます。
6. STANDBYスイッチの上部を押してStandbyモードを終了します。
7. 楽器を弾きながら、GAINとMASTERノブで好みのレベルに調節します。
8. EQノブやスイッチを使用して好みの音質に調節します。

技術仕様

	Heritage SVT-CL
プリアンプ・チューブ	2x 12AX7
ドライバー・チューブ	1x 12AX7, 2x 12AU7
パワーアンプ・チューブ	6x 6550
定格出力	300W RMS @ <3% THD @ 2Ω または 4Ω
S/N比 (20Hz~20kHz)	80dB
最大ゲイン	67dB @ 1kHz -3dB @ 40Hz & 15kHz
電源の必要条件	120V AC, 50~60Hz, 460W 100V AC, 50~60Hz, 460W 230V AC, 50~60Hz, 460W 240V AC, 50~60Hz, 460W
寸法(H x W x D)	292 x 610 x 330mm
重量	36,3kg

製品の仕様は変更されることがあります。



保証とサポート

www.amepeg.comへアクセスしてください。

- (1) お客様が製品を購入した地域で受けることのできる**保証**内容について確認することができます。購入した際のレシートは大切に保管してください。
- (2) 購入された製品の**オーナーズ・マニュアル**の完全版(英語版)を取得し、印刷することも可能です。
- (3) 購入された製品を**登録**することができます。
- (4) テクニカルサポートへ**問い合わせ**することができます。

ご購入・お取扱いに関するお問い合わせ窓口

ヤマハミュージックジャパンお客様コミュニケーションセンター

ギター・ドラムご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号)

TEL 0570 - 056 - 808

上記番号でつながらない場合は**053 - 533 - 5003**におかけください。

受付時間 月曜～金曜 **10:00～17:00** (土日・祝日・センター指定定休日を除く)

メール**Web**フォーム:

ヤマハ日本語**HP**ホーム > サポート > お問い合わせ > 楽器お問い合わせ > ギター・ベース・ドラム

修理に関するお問い合わせ窓口

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル(全国共通番号)

TEL 0570 - 012 - 808

上記番号でつながらない場合は**053 - 460 - 4830**におかけください。

受付時間 月曜～金曜 **10:00～17:00** (土日・祝日・センター指定定休日を除く)

メール**Web**フォーム:

ヤマハ日本語**HP**ホーム > サポート > 修理相談 > その他商品 (BODiBEAT、TENORI-ON等 電気音響商品)

輸入発売元

株式会社ヤマハミュージックジャパン

LM営業部 ギター営業推進課

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

TEL 03 - 5488 - 6195

www.amepeg.com
Yamaha Guitar Group, Inc.
26580 Agoura Road, Calabasas, CA 91302-1921 USA
Part No. 40-00-0526 Rev. A



© 2019 Yamaha Guitar Group, Inc. 無断複製禁止

Ampeg、Ampegロゴ、Heritage及びSVTは米国及び他の国々で登録された、Yamaha Guitar Group, Inc.の登録商標です。SpeakonはNeutrik AG Corporationの登録商標です。